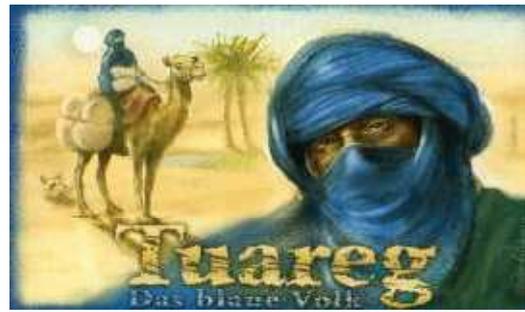


トゥワレグ

Tuareg 2~5人用 10歳以上 20~45分



内容物：

資源カード 44枚（水8，金10，岩塩12，粟14）

ラクダカード 5枚（2または3頭）

スペシャルカード17枚

（ロバ5，洞窟5，盗賊3，地図4）

概要カード 1枚



ゲームの背景：

TimbukuとGaoの間でトゥワレグの遊牧民はラクダとともに、水、金、岩塩、粟を求めてオアシスからオアシスへと終わりのない旅を続けています。最も価値ある資源にたどり着くことができるだれもが最高の利益を得るのです。しかし、最初にそうなることは容易ではありません。他のトゥワレグ族は密かに商品を洞窟に隠したり、より価値のある商品によってあなたの商売を突然邪魔したりするのです。

ゲームの目的：

いろいろな資源を最も多く集めるための2つのステージで行われます。各ステージの終わりに、資源を多く持つ者に得点が入ります。戦略上、スペシャルカードをうまく使うことも必要です。

準備：

- ・ 得点記録用の筆記具を用意します。
- ・ 各プレイヤーは2頭のラクダがついているカードを受け取ります。2人プレーでは、3頭のラクダの方を表向けます。残りのカードは使わないのでしまいます。
- ・ スペシャルカードのロバ、洞窟、盗賊、地図はそれぞれ表向きの山札にして置きます。プレイする人数に応じて、以下のカードを用意します。残ったカードは使いません。
 - ・ 2人プレー…ロバ2，洞窟2，盗賊3，地図3
 - ・ 3人プレー…ロバ3，洞窟3，盗賊3，地図2
 - ・ 4人プレー…ロバ4，洞窟4，盗賊3，地図3
 - ・ 5人プレー…ロバ5，洞窟5，盗賊3，地図4
- ・ 全ての資源カードをよく混ぜ、裏向きの山にしてスペシャルカードの横に並べます。
- ・ 最初に2枚の資源カードを引き、市場（テーブルの中央）に表向きにして置きます。

補足：ゲームを通して、市場のカードは増えていきます。各資源は種類ごとに分けて並べ、同じカードは少しずつずらしながら重ねておきます。

ゲームの流れ：

- ・一番若いプレイヤーから始めます。
- ・自分の手番では、以下のうちから一つを実行します。
 - ・山札から資源カードを引き、自分の貯蔵庫(手札)に置く。
 - ・貯蔵庫(手札)から商品をラクダに乗せる。
 - ・市場から資源カードを取り、それをラクダに乗せる。
 - ・スペシャルカードを購入する。
- ・手番を終えたら左隣のプレイヤーが手番を行い、上記のうちの1つを実行しなくてはなりません。時計回りに進めます。

資源カードを山札から引き、自分の隠し場所(手札)に置く

各資源カードには、その種類に応じたカードの枚数と、金額そして、最も集めたプレイヤーへの得点分かるように記されています。(例：金のカードは10枚あり、価値は5ディナール、最多賞の得点は5点です。)



- ・山札から上の3枚を引き、手札に持ちます。手札は自分の貯蔵庫になります。手札から少なくとも1枚を選んで、市場に並べます。
- ・手番の終わりには、手札は最大4枚までにしなくてはなりません。5枚以上ある場合は、4枚になるまで資源カードを市場に並べなくてはなりません。

例：Karinは水2枚と粟1枚を持っています。3枚の資源カードを引き（水2、岩塩1）、粟1枚と岩塩1枚を市場に出します。手札には水4枚となり、自分の蓄えが良くなりました。

貯蔵庫(手札)から商品をラクダに乗せる

各プレイヤーは、商品を運ぶために2頭(2人プレーでは3頭)のラクダがついているカードを自分の前に置いています。



- ・手札から4枚の資源カードを1頭のラクダに乗せることができます。資源カードを表向きにして、全てのカードが分かるように1枚ずつずらしながら、選んだラクダの横に、以下のルールに従って並べます。その後のラウンドで、同じラクダにさらに資源を追加できます。新たな資源カードは、常に一番上に乗せられ、元の資源カードの下になることはありません。

運搬のルール：

- ・各ラクダは最大4つの商品を運ぶことができます。
- ・各ラクダは、同時に最大2種類商品運ぶことができます。
- ・商品の種類は、ラクダ1頭につき1度だけ交換することができます。(例：一度金から粟に換えたら、もう一度金に戻すことはできません。)
- ・特別な賞品—水と金：もしラクダが水を積んでいるなら、その時には他に何も積むことはできません。さらに、金は同時に最大2枚までしか積むことができません。

例：Timolは、以前のラウンドで金を1枚積んでいます。今、手札には金1枚と岩塩3枚があります。ラクダに積むには次の選択肢があります。すでに金が積んであるラクダに3枚のカード(金1枚と岩塩2枚または岩塩3枚)を積むこと。あるいは、Timolは、まだ荷物を積んでいないラクダに4枚のカードを積むこと。

市場からし資源カードを取り、ラクダに積む

市場から、1頭のラクダに直接積むことができる限り、1種類の資源カードを4枚まで取ることができます。積むときのルールは前述の通りです。



補足：市場から取ったカードは、直ぐにラクダに積まなくてはなりません。手札に入れることはできません。

スペシャルカードの購入

4種類のスペシャルカードのうち1枚を3ディナールで購入することができます。手札からでも、ラクダのカードでも、それらを組み合わせても良いので、カードの金額を合わせて支払います。もし、ラクダのカードで支払う場合は、上のカードから順番に使わなくてはなりません。



・支払いに使うカードをよく分かるように提示します。もし、支払い額が購入金額を超えても(金2枚で4ディナールなど)、差額は戻りません。

・使ったカードは捨て札とします。

・そして、スペシャルカードを取り、自分の前に表向きにして置きます。このターンでも後のターンでも使うことができます。同じ種類のカードを何枚でも持ち、使うことができます。

スペシャルカードについて

ロバ：ラクダの代わりに使うことができます。

ロバに積むときのルール：

最大4枚の商品を積むことができます。商品は好きなように積むことができます。水や金の積み方の制限はありません。金・金・水・金と積んだり、金・水・粟・岩塩と積んだりすることもできます。新たなカードを下に入れることができないルールは、ロバにも適用されます。

補足：ラウンドごとには、1頭の動物(ラクダ・ロバ)にのみ、積むことができます。

洞窟：

ラウンドごとに、洞窟1枚につき、1枚の資源を隠すことができます。手札からでもラクダやロバの一番上のカードからでも構いません。選んだカードを裏向きにして、洞窟カードの下に入れます。一つの洞窟には、**任意の**資源を最大2枚まで隠すことができます。洞窟の資源は、ステージの終わりまでそこに残ります。

山札からカード引いて手札にするときに、やはり、少なくとも1枚は市場に並べなくてはなりません。手札に4枚保持した上で、洞窟ごとに1枚を隠すことができるのです。

盗賊：

自分の手番で、一度だけ盗賊を使うことができます。また、盗賊は手番に何人でも使えます。盗賊は資源カード1枚を、他のプレイヤーの手札か、ラクダ・ロバから盗みます。手札から盗むときは、ランダムに引きます。ラクダやロバから盗むときは、一番上のカードを取ります。盗んだ商品は、盗賊カードの下に入れます。それらは、ステージの終わりまでそのままです。この盗賊を再び使うことはできません。

2 点の価値の地図：

地図は 2 点の価値があり、ステージの最後に得点化します。

ステージ 1 の終わり：

- ・最後の資源が山札から引かれたら、ステージ 1 の最後のラウンドとなります。
- ・全員－最後のカードを引いたプレイヤーも－、あと 1 度の手番を行います。山札はないので、それを引いて手札にするプレイだけではありません。
- ・手札のカードを伏せて自分の前に置きます。これはステージ 2 で必要です。
- ・洞窟や盗賊の下にカードがあれば、表向きにして出し、そのスペシャルカードはもとの位置に戻します。
- ・各プレイヤーは、手札にあったカードを除いて、資源カードを種類ごとに並べます。そして、それぞれ何枚ずつあるか数えます。一度だけ、資源ごとに最も多くのカードを持っているプレイヤーは、その資源の価値に応じて得点が入ります。得点は、カードの上部、右側に示されている数です。持っている枚数ではありません。最多の枚数が等しいプレイヤーがいる場合は、それぞれが得点を 1 点マイナスして獲得します。4 種類の資源カードについて同様に処理します。
- ・荷物を乗せていたロバは、もとの場所に戻します。

補足：荷物が無いロバは、たとえそれが商品を運ぶ過程で使われていたとしても、未使用なものとして扱います。

ステージ 2 の始まり：

- ・市場は特に変更はありません。
- ・ステージ 1 で使った全てのロバ、洞窟、盗賊は、もとの場所に戻し、再び使用できるようにします。
- ・表向きで置かれて、数を数えた資源カードは、よく混ぜ、ステージ 2 用の新たな山札をつくります。
- ・ステージ 1 の最後に伏せて置いた資源カードを手札にします。
- ・ステージ 1 を最後に終えたプレイヤーの左隣のプレイヤーがステージ 2 を始め、4 つのアクションのうちの 1 つを選んで、同様に進めます。

ゲームの終了：

- ・ステージ 2 で山札から最後のカードが引かれたら、あと 1 ラウンドを残すのみです。山札から 1 枚か 2 枚しか引くことができなかつたときは、手札制限の 4 枚を越えなければ、無理に市場に資源カードを出す必要はありません。
- ・最後のカードを引いたプレイヤーももう一度手番があります。
- ・全員、手札のカードを伏せて自分の前に置きます。
- ・ステージ 1 と同様に、資源カードごとに、最多を持っているプレイヤーに得点が入ります。
- ・使っていないスペシャルカードは、それぞれ 1 点になります。地図は 2 点です。
- ・2 つのステージで最も得点を取ったプレイヤーが勝利です。同点の場合、手札に最も価値の高いカードを持っているプレイヤーが勝ちです。